

平成28年度第2回理事会議事録

日時：3月13日（日）15:00～16:00

参加者：赤石理事長、木村、佐藤、加藤、佐々木、橋内、井上、乾

審議事項

1、セイルヨットの浮棧橋の管理委託に関する会計処理方法の提案
セイルヨットより詳細な計算書とともに、浮棧橋の管理委託に関する会計処理方法が提案され、理事会で確認した。

内容は下記。

【井上セイルヨット社長より、セイルヨットとしては、会計処理のためにMORCからの請求書が必要であるとの説明を受けた。そのための方法について、井上社長から説明があり、管理委託のための取り決めを行い、MORCにて浮棧橋の管理委託に関する書類を保管することとした。今回の提案内容については修正を行なった上で理事会に提出し保管する。】

2、平成28年度の執行部体制について

松島フリートの、加藤理事、吉田理事から再任の了解確認を得た。

2013年度のMORC定款では、理事の必要数が3名以上であることを確認した。

3、MORC一般社団法人としての資産償却について

浮棧橋は平成27年1月1日取得。今後10年で償却とする。

一般社団法人に移行した時点で継承した資産は、現在役所の管理下にある。赤字計上を重ねて、継承資産の役所管理からの早期離脱を目指したい。

4、浄化槽

浄化槽設置費用213万円。学生団体から年50万円を4年間負担してもらい、213万円のうちの200万円に充当する。学生は4年後には、閑上ヨットハーバーに拠点を移す可能性が高い。

5、年間スケジュール

掲示板で提示されたヨットレースに加え、AGACUP 8回、安全講習会 2回、浮棧橋清掃、学生大会の日程案が示された。小浜フリートと松島フリート合同企画実施が提案された。学生団体の大会開催予定について、MORCへの連絡情報共有が不十分であることが判明した。